

参考資料

(1) 地域資源

- ①すぎなみ景観ある区マップ
・荻窪北・下井草編（抜粋・一部追加）



1 荻窪駅の「荻」
荻窪の地名の由来となった、水辺の湿地に生えるオギが植えられています。ススキに似た大型の多年草です。



2 荻窪タウンセブン
戦後にできた新興マーケットが、1981年に7階建てビルになりました。屋上からの風景と魚屋が杉並百景です。



3 教会通り商店街
大正6年に設立された天沼教会が奥にあり、昭和の雰囲気と建物が残る、狭い通りの賑やかな商店街です。



4 ときのオアシス
天沼もえぎ公園に併設された休憩所で、時の門・地界の天庭・日時計があります。すぐ隣に自然生態園もあります。



5 天沼弁天池公園
かつて天沼弁天池と呼ばれる湧水池があり、中ノ島に弁天様が祀られ雨乞いも行われました。カルガモ親子がいるかも。



6 郷土博物館分館
郷土博物館の分館として天沼弁天池公園内に建てられ、主として企画展や区民参加型展示が行われます。



13 荻窪白山神社
中世にはあったと言う旧下荻窪村の鎮守です。都内有数の大神輿・大太鼓があります。女みこしが杉並百景です。



14 光明院
通称「荻寺」と呼ばれ、荻窪の地名の由来と言われています。南北朝期の開創で、多くの仏像・石仏があります。

出典：すぎなみ景観ある区マップ 荻窪北・下井草編（みどり公園課）/2019.5 改版

URL： https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_001/013/453/201905ogikitasimoigusa.pdf



・荻窪南編（抜粋・一部追加）



1 杉並「まち」デザイン賞 西郊ロッチング
昭和初期に随い付き高級下宿として建てられた建物です。国の登録有形文化財です。



2 オーロラの碑
かつてここにあった区立公民館から原水爆禁止運動が発祥したことを記念して建てられました。



3 読書の森公園
区立中央図書館に隣接し木陰で本が読める公園です。図書館側にガンジー像が建てられています。



5 荻外荘(国指定史跡)
荻外荘は、昭和戦前期に総理大臣を3度務めた政治家、近衛文麿の別邸です。平成28年3月に国の史跡に指定されました。



6 角川庭園
角川源義氏の旧邸宅を活かした庭園です。園内の幻戯山房は国の登録有形文化財です。



10 与謝野公園
与謝野鉄幹・晶子夫妻の旧居跡につくられた公園です。夫妻の歌碑があり、近くの桃二小の校歌は晶子の作詞です。



11 荻窪南口 仲通り商店会
荻窪駅南口から南へ環八通り近くまで450m続く、何となく懐かしくほっとする活気もある商店街です。

出典：すぎなみ景観ある区マップ 荻窪南編（みどり公園課）/2018.12 改版

URL： https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_001/013/453/201812ogimina.pdf



② 駅からお散歩マップ
・ おぎくぼ北エリア



駅からお散歩 マップ おぎくぼ北エリア 約1.0時間 (2.5km)

秋葉銀座商店街
秋葉通り商店街

昭和レトロな散歩道
荻窪駅の北口には、ルミネやタウンセブンといった大型商業施設の他にも路地を曲ると多くの商店街が点在しています。

天沼八幡通り商店街
昭和の初めごろ荻窪駅北口の周辺には、荻窪風土記で有名な「井伏鱒二」を中心に太宰治や上林暁といった多くの作家が移り住んできました。駅周辺には昔からの商店街が残っていて、狭い路地に沢山の飲食店がひしめき、夜になり提灯に火が入るころには独特の空気を醸し出しています。また、青梅街道をわたると趣の異なる商店街があり、まるで昭和時代にタイムスリップしたかのように感じます。

天沼八幡神社
旧天沼村宇中谷戸の鎮守で天正年間(1573-1591)の創建と伝えられています。境内には、大鳥神社がある関係で、11月には、面の市(熊手市)が開かれ多くの人が訪れます。戦前この周辺には、軍の施設があった関係で軍人が多く住んでいました。その奥さんや娘さんたちが荻窪駅から汽車に乗って、テパートや観劇に出かけるので天沼八幡通りは、「美人通り」といわれたそうです。

天沼井天池公園
昔、地下水が湧く天沼井天池といわれる池があり、桃園川の水源のひとつでした。池には、小さな島があり、井天様が祀られ、日照りのときには雨こいが行われていたと伝えられています。昭和35年ごろまではスイレンなどが咲き、魚が泳ぐ池でしたが周辺の都市化の進行とともに池は埋れてしまい埋め立てられました。平成19年に杉並区が公園として整備しましたが、現在の池は公園になる以前人工的に作られた池を残したもので、井戸水を利用しています。また、池にあった祠は元の池を埋め立てた際、現在の位置に移され、地域をよさしく見守っています。

杉並区立郷土博物館分館

セブンスター・アドベンチスト天沼教会
セブンスター・アドベンチスト天沼教会は、大正6年に設立され武蔵野の雑木林に建つ教会や宣教師の宿舎などの洋館は近隣のシンボルともなっているとされています。現在の教会は、昭和58年に建てたものです。同じ敷地内に東京衛生病院を有し、かの文豪井伏鱒二が散歩の途中によく立ち寄った教会として有名です。毎週土曜日には礼拝があり、多くの人が訪れます。

教会通り商店街 **白山通り商店街**
天沼教会から少し歩くとにぎやかな商店街に入っていきます。昔ながらの八百屋さんやお肉屋さん、クリーニング屋さんの中には、モダンなカフェなどが点在してレトロでモダンな趣を醸しています。青梅街道の横断歩道を渡ると一転してビルに囲まれたにぎやかな駅前商店街になります。商店街をぶらぶら歩いて行くと旧天沼村の鎮守で昔の神様として知られている荻窪白山神社の前に出ます。

光明院
寺の縁起によると、和銅元年(708年)行者が千手観音を背負ってこの近くを通ると、不思議にも仏像が重くなり、歩くことが出来なくなりました。行者は、仏像がこの地に縁があると思い仏像を安置し草堂を草堂(荻寺)と名付けました。それ以来このあたり一帯を荻窪と称したといわれています。お寺には、萩の小径という遊歩道があり四季折々の草花が咲いています。

杉並区産業振興センター 産業観光係 〒167-0043 杉並区上荻1-2-1 インテグラルタワー 2階

出典：駅からお散歩マップ おぎくぼ北エリア (産業振興センター) /2011.11 現在
URL : https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page/001/013/454/ogikubokita2011.pdf



・おぎくぼ南エリア



駅からお散歩 マップ おぎくぼ南エリア

約2.5時間 (3.4km)

緑豊かなエリアを歩いて季節感を味わうちいさな旅
大正末～昭和の初めにかけて善福寺川周辺の荻窪や南荻窪周辺には、
皇族・軍人・文化人の邸宅が多く建ち並び「東の鎌倉」とも呼ばれる人気のエリアでした。

明治天皇荻窪御小休所

荻窪駅南口から2・3分歩くと商店街を抜けたビルの裏手に「明治天皇荻窪御小休所」と書かれた石柱と堂々とした長屋門が見えます。この長屋門と隣接するお茶室は「下荻窪村の庄屋」中田家のもので明治16年埼玉県蕨市付近で行われた近衛師団の統監、また同年、小倉科での戦没者の折りに明治天皇が小休所として利用され、昭和9年に文部省により史跡に指定されましたが、太平洋戦争後指定は解除されました。高層ビルと長屋門がつくるなんともいえない不思議な空間は、田中家が土地を売却する際に、この長屋門と小休所は残す事を条件としたことにより現在に至っています。

西郊ロッピング

昭和のはじめ、全室洋向の高級下宿として創業し、現在はレトロなアパートメントと割烹旅館として営業しています。国の登録有形文化財に指定されている建物は、昭和モダンの佇まいで80年近い時を刻んでいます。特に青銅のドーム屋根はこの建物を魅力的にしています。いろいろな雑誌などで紹介されているので写真で見た方は多いと思いますが、実物の持つ独特のオーラを感じてみてください。旅館は宿泊も可能です。

オーロラの碑

荻窪体育館の角に「オーロラ」と題したオブジェがあります。この場所には、昭和28年に杉並区立公民館ができて、数棟壊れや自主譲渡が聞かれていました。こうした活動の中から昭和29年におこったビキニ運動での水爆実験により被ばくした、第五種発がん事件をきっかけに公民館を拠点にした主婦のみなさんが中心となりおこした原水爆禁止署名運動は、2000万を超える署名が集まり全国的な運動に発展していきました。昭和30年には、広島で原水爆禁止世界大会が開催され杉並は、世界的な原水爆禁止運動の発祥の地とされています。

大田黒公園

大田黒公園は、音楽評論家 大田黒元雄氏の屋敷跡にある公園です。門を入り緑豊かな木々の長い並木道を歩くと日本庭園に、自然の起伏を生かした回遊式の庭園は、一番奥の池に向かってなだらかに下って行きます。芝生の中央には松の大きな木があり、その周囲にはナラやケヤキの大きな木にまじってカエデやミズジギがあり秋には見事な紅葉を楽しめます。園内にある赤いトンガリ屋根の洋館は、大田黒氏の仕事場が現在は記念館として内部が公開されています。

角川庭園・幻燈山荘すぜんみ詩歌館

2009年5月にオープンした角川庭園・幻燈山荘すぜんみ詩歌館は、角川書店の創立者である角川源義氏の旧邸宅で遺跡より2006年に杉並区へ寄贈されました。昭和30年ごろに建てられた近代教育屋敷の邸宅で国の登録有形文化財に指定されています。庭園には、四季の草花や水亭舎があり俳人・国文学者としても有名な角川源義氏の多彩な側面がしのばれます。

与謝野公園

荻窪駅から南西方向半徑600mの環八から約100m入ったこの場所はかつて与謝野寛(兼松)・晶子が晩年を通じた旧居跡です。明治・大正・昭和にわたる近代詩歌に功績を残した詩人で、明治37年に結核で亡くなったことなれば晶子の詩です。園内の入り口には門柱があり、当時の建物の取壊の一部を模した通路には歌碑が建立され、時代背景を想像し往時を思い描いてみながらの散策が楽しめます。

素敵なお店がいっぱい
探検してみよう
荻窪南口仲通り商店街

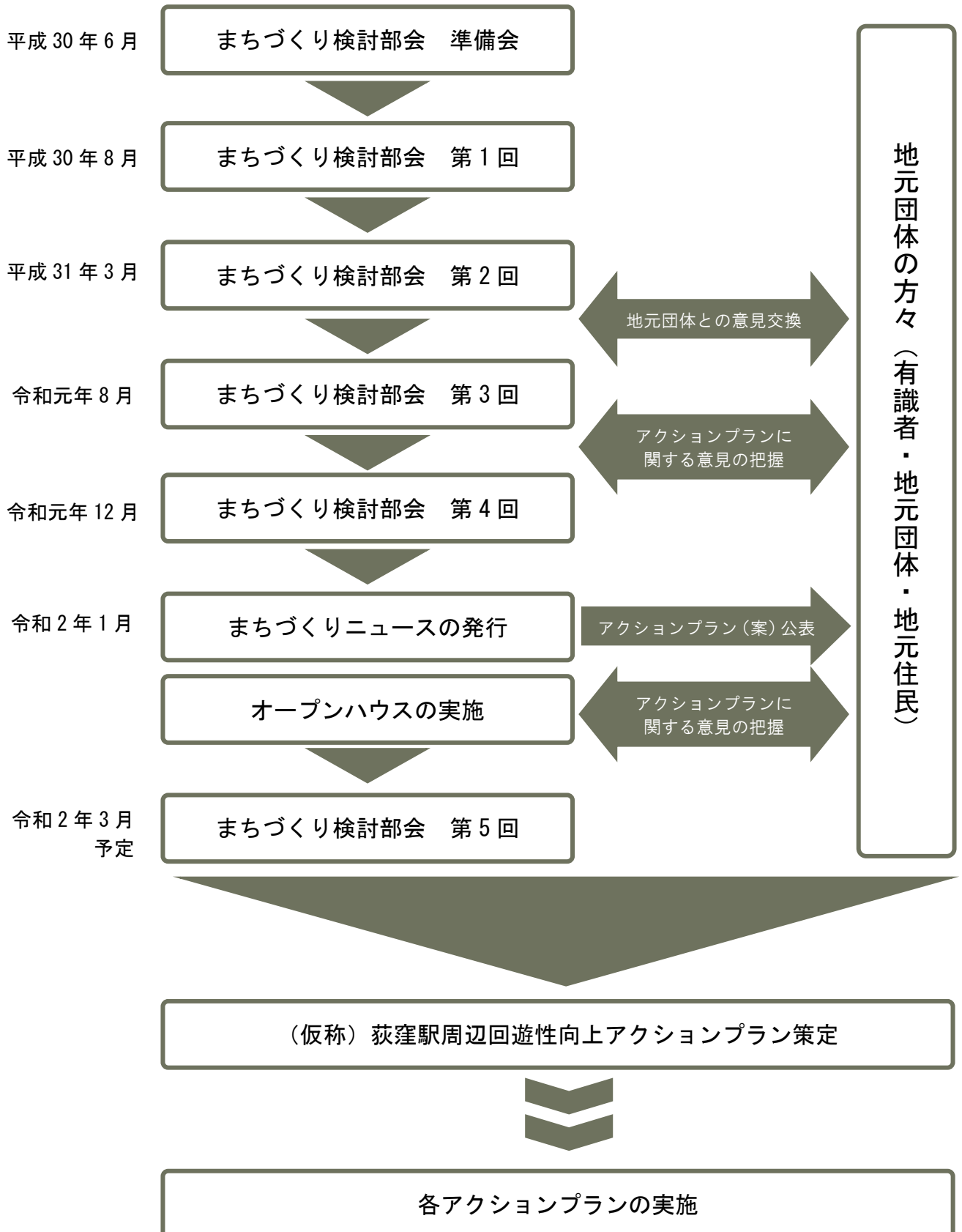
杉並区産業振興センター 観光課 ☎187-0043 杉並区上荻1-2-1 インテグラルタワー 2階

出典：駅からお散歩マップ おぎくぼ南エリア（産業振興センター）/2015.11 現在
URL：https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page/001/013/454/ogikubominami2016.pdf



(2) 策定経緯

※まちづくり検討部会…杉並区荻窪駅南側エリアの歴史的・文化的資源を生かした観光まちづくり検討部会の略称



(3) 参考文献

- 郊外の文学誌／川本三郎・2012年
- 東京高級住宅地探訪／三浦展・2012年
- 井荻町土地区画整理の研究 - 戦前期東京郊外の形成事例として - ／高見澤邦郎・2006年
- 荻窪の記憶／荻窪地域区民センター協議会・2019年
- 国史跡指定記念特別展「荻外荘」と近衛文麿／杉並区郷土博物館・2016年4月
- 文化財シリーズ46 国指定史跡 荻外荘（近衛文麿旧宅）／杉並区郷土博物館・2017年3月
- 土地利用現況調査（2017）
- 杉並区公共サインマニュアル／杉並区・1994年3月
- 荻窪百点.com
<https://ogikubo100ten.com/>
- （一社）すぎなみ文化協会杉並ガイドの会
<https://sugibun.jimdo.com/杉並ガイドの会-まちづくり部会内/>
- 荻窪区民センター協議会
<http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
- ポートベロロードアートプロジェクト
<https://www.rbkc.gov.uk/leisure-and-culture/culture/portobello-wall-public-art-project>
- 東神楽町 ブランドロゴマーク
<https://www.town.higashikagura.lg.jp/docs/380.html>
- 杉並区 みどりのベルトづくり
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/machi/midori/1005062.html>
- 八王子市 八王子市魅力づくり支援補助金
<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/sangyo/003/002/p006357.html>
- （一社）天草宝島観光協会 五足の靴文学遊歩道
<https://kumamoto.guide/spots/detail/11296>
- （一社）川崎市観光協会 スタディ・ツーリズム
http://www.k-kankou.jp/study_tourism/index.html
- Open House London
<https://openhouselondon.org.uk/>
- （一社）下田市観光協会 下田 30COLORS PROJECT
<https://www.shimoda-city.info/shimoda/30colors/>